

C25セレナ/ランディ ALPINEリアビジョン 取付説明書

構成部品



ブラケット A(車両右側)



ブラケット B(車両左側)



ブラケット C



M6X10 ボルト&ワッシャー



M4X10ボルト

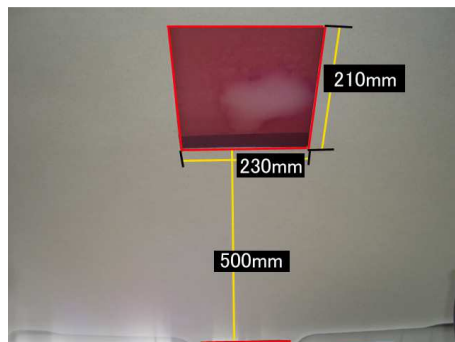
取付説明書 (下記写真で確認しながら作業を進めてください。)

- (写真①) フロントルームランプから、車両後方の天井ライニングをカッターでカットします。
- (写真②) カット位置はフロントルームランプから車両後方500mmの所に車両センターから縦210mmX横230mmです。(写真の写りでは台形に見えますが、実際は長方形です。)
PCXシリーズの取付は追加補足の説明書に従い必ず開口部を広げてください。
(広げなければブラズマクラスターファンの吸気口がふさがれ、モニターが破損します。)
- (写真③) カット部から中を覗いた所です。前後にそれぞれフレームが見えます。
- (写真④) フレームと天井内張りのセンター部のマジックテープを外し隙間を大きくします。
(年式・グレードによってマジックテープのない車両もあります。)
- (写真⑤) 天井内フレームの図の位置にメスネジが4箇所埋め込まれています。
- (写真⑥) そのメスネジに付属のM6X10ボルトを3周ほどまわして4箇所仮止めします。
- (写真⑦) 仮止めしたボルトにブラケットを取付けます。
まず、車両後方側を差し込みます。まっすぐにカットしてある方が車両後方側です。
- (写真⑧) 次に車両前方側を横からスライドさせてボルトに差し込み、車両後方側に押し込みます。
片側も同様に作業してください。
- (写真⑨) 隙間が狭いですが、スパナなどで、ボルトを締め付けします。
(ボルトを締め付けすぎると天井が歪む場合があります。スプリングワッシャーが効く位でOKです。)
- (写真⑩) ブラケットA&BにブラケットCをM4X10ボルトで固定します。
- (写真⑪) リアビジョン本体をモニター付属のM4X15ボルト5本で取付します。
- (写真⑫) 車両個体差により、モニター後方側に隙間の発生する場合があります。
その場合は上記作業⑨のボルトの締め具合を調整するか、もしくはクッションスポンジなどを挟み込み、隙間を解消してください。

取付概要写真



写真①



写真②



写真③



写真④



写真⑤



写真⑥



写真⑦



写真⑧



写真⑨



写真⑩



写真⑪



写真⑫

リアビジョンのルームランプ線はフロントルームランプ裏のコネクター線に接続します。

リアビジョンルームランプ線 赤 → 車両側 青
 リアビジョンルームランプ線 緑 → 車両側 青／黒
 リアビジョンルームランプ線 黒 → 車両側 黒

〈年式・グレードによって車両ハーネス線の入りが異なる場合がありますので必ずテスターで確認して下さい。〉

簡易作業用の赤タップを同梱させて頂いてますが、配線の太さ、作業不良により、接触不良など発生する場合がございます。
 「お互いの配線を露出させ巻きつける」「ハンダ接続する」などの作業をおすすめします。
 この場合は配線ショートしないように必ずビニールテープなどで絶縁してください。